

陶芸体験 ～ふれあい陶芸教室～

社協デイサービスセンターにある陶芸窯を子どもから高齢者までたくさんの方々に利用していただき、陶芸をとおして、ふれあいと交流を広げることを目的に陶芸教室を開設しています。また、陶芸教室の指導および作業管理はボランティア団体の陶芸愛好会の皆さまに協力していただいています。

今回は、たらぎ保育園の年長園児10名がマグカップとお皿づくり、くめ保育園の年長園児7名がペン立てとお皿づくりにチャレンジしました。はじめて陶芸用の粘土に触れ、戸惑いながらも思い思いの飾りつけをするなど楽しみ、最後には、オリジナルの思い出に残る作品が出来上がりました。

ふれあい陶芸教室

(1) 場所

ふれあい陶芸教室
窯場・作業室

(2) 申込方法

ご利用はできるだけグループまたは団体で、社会福祉協議会までお申し込みください。日程などは、ご利用者および陶芸愛好会と協議の上、決定します。



(3) 経費

陶芸教室に要する経費（材料および燃料費など）
1名につき1,000円

※詳しい内容は、多良木町社会福祉協議会（☎42-1112）へお問合せください。

※それぞれの園のホームページでも陶芸体験を楽しむ園児の様子を紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

【ホームページアドレス】

たらぎ保育園

<https://taragi-hoikuen.com/>

くめ保育園

<https://kume-hoikuen.com/>

または、 で検索。



いきいきサロン活動のご紹介 ～栖山さわやか長寿会～

黒肥地西9区の皆さんで運営されている「栖山さわやか長寿会」（代表村岡テル子さん）の活動をご紹介します。

今回は、新型コロナウイルス感染症予防対策に十分配慮し、認知症サポーター養成講座を開催されました。講座では、認知症の正しい知識や接し方を理解され、「若年性」認知症についての事例紹介、認知症サポーターの役割などを真剣に学ばれました。最後に、認知症の介護者家族の体験談をつづった映像を鑑賞し、認知症の人、介護をする人の気持ちをそれぞれ考えていただきました。

受講後には、「認知症サポーターになったので、認知症の方を優しく応援したい」や「今日、学んだことで地域貢献できればと思います」との感想が聞かれました。

最後に受講した18名に認知症サポーターの証としてオレンジリングが手渡されました。



花火大会翌日の清掃活動に ボランティア連絡協議会参加

花火大会翌日に行われる清掃活動に、多良木町ボランティア連絡協議会（山田信雄会長）の会員約20名が参加されました。コロナ禍で3年ぶりの参加となり、当日は小雨が降る中でしたが、会員の皆さまは、他の参加者と一緒に爽やかな汗を流されました。早朝にもかかわらず参加された会員の皆さまありがとうございました。



次の方々から社会福祉のために
とご寄附をいただきました。
皆さまの温かい善意に感謝申し
上げますとともに、故人のご冥
福を心からお祈り申し上げます。
(敬称略・受付順)

溝辺 マス子(故 仁) 多6区の3

宮原 法人(故 ヨドメ) 多6区の3

吉原 悟(故 千里) 久2区

富松 富雄(故 信夫) 久5区

西 倉善(故 壽子) 多6区の3

杉野 博昭(故 昭子) 多8区の1

永谷 キクエ(故 光雄) 多6区の3

小仲 由貴子(故 焔 恭晴) 黒西9区

岸本 芳子(故 忠士) 多7区の1

那須 啓介(故 秋紘) 多7区の2

多2区の1

多2区の1